

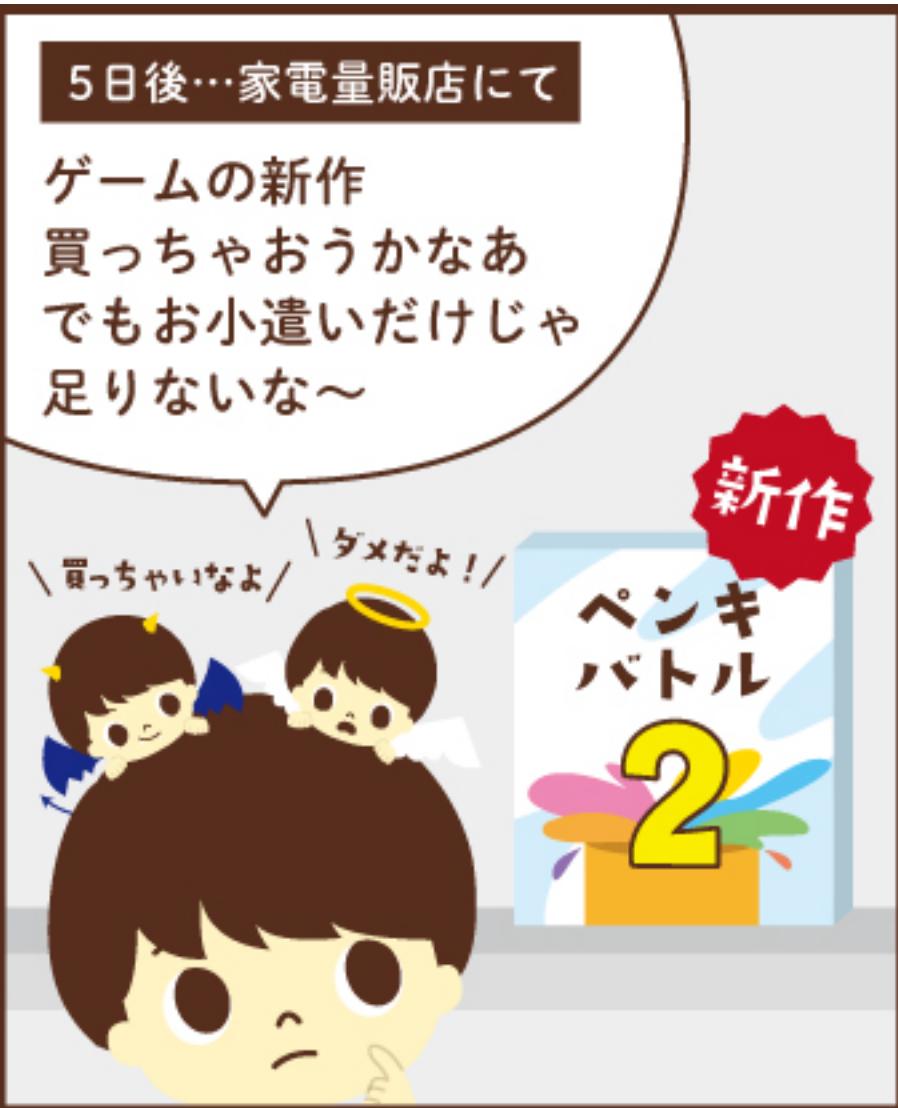
お金を貯める

①どうしてお金を貯めるの？





どうしてお金を貯めるの？





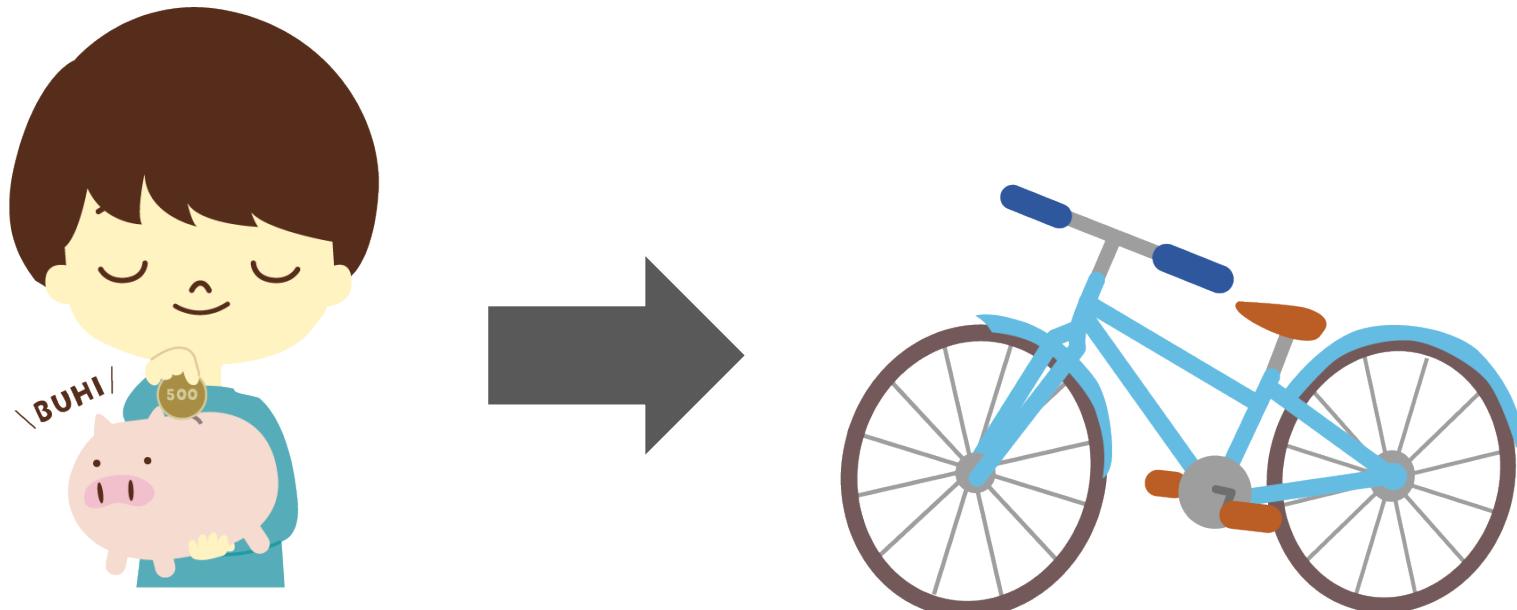
どうしてお金を貯めるの？





ワーク

あなたの「お金を貯める目的(理由)」について考えて、ワークシートに書きましょう。



あゆむくんの場合は、「新しい自転車を買う」ために、お金を貯めていました。



どうしてお金を貯めるの？高校生の場合

「目的を持ってお金を貯めている」、「目的はないが、お金を貯めている」を合わせると、**約68%の高校生が貯金をしています。**



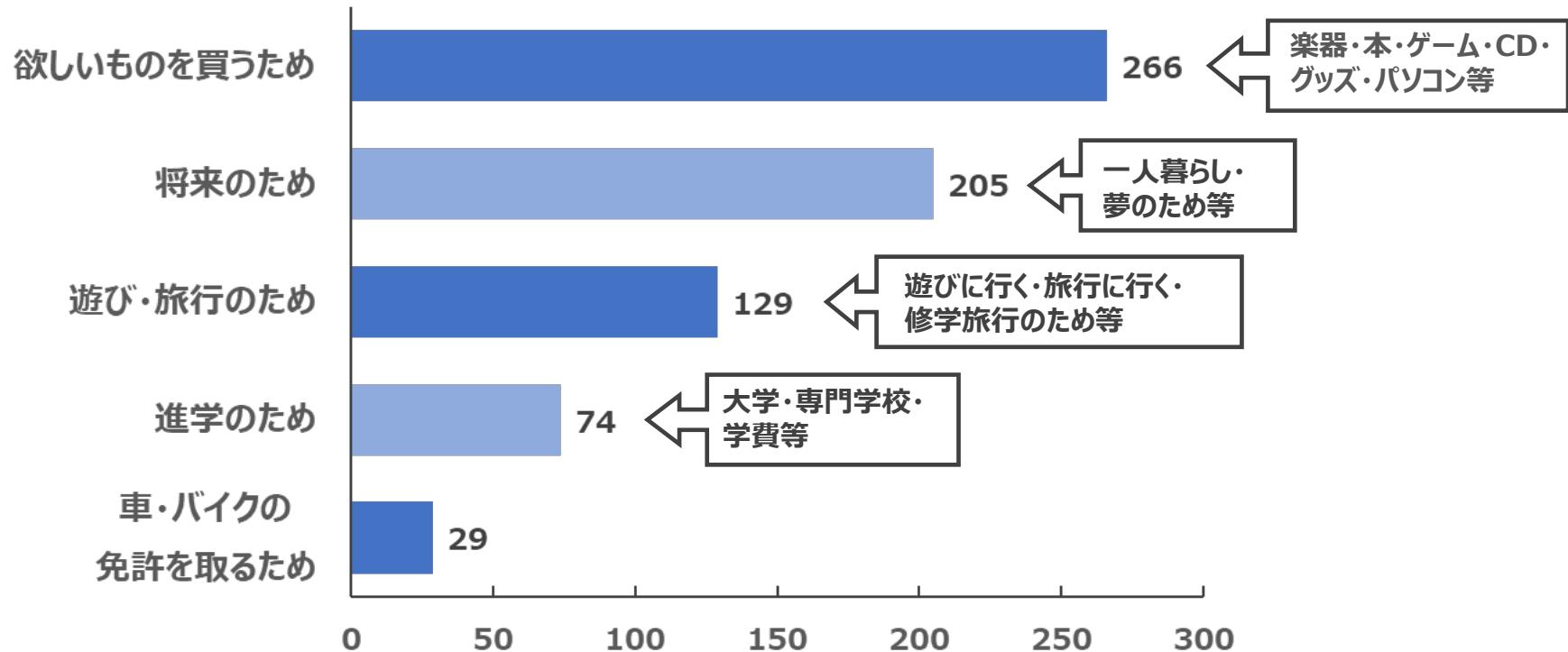
出典：公益財団法人 消費者教育支援センター・公益財団法人 生命保険文化センター
「2021年度 高校生の消費生活と生活設計に関するアンケート調査報告書」



どうしてお金を貯めるの？高校生の場合

貯金の目的についての自由記述では、「欲しいものを買うため」という回答が最も多くありました。

その他には、将来のため、進学のためなどの回答もありました。

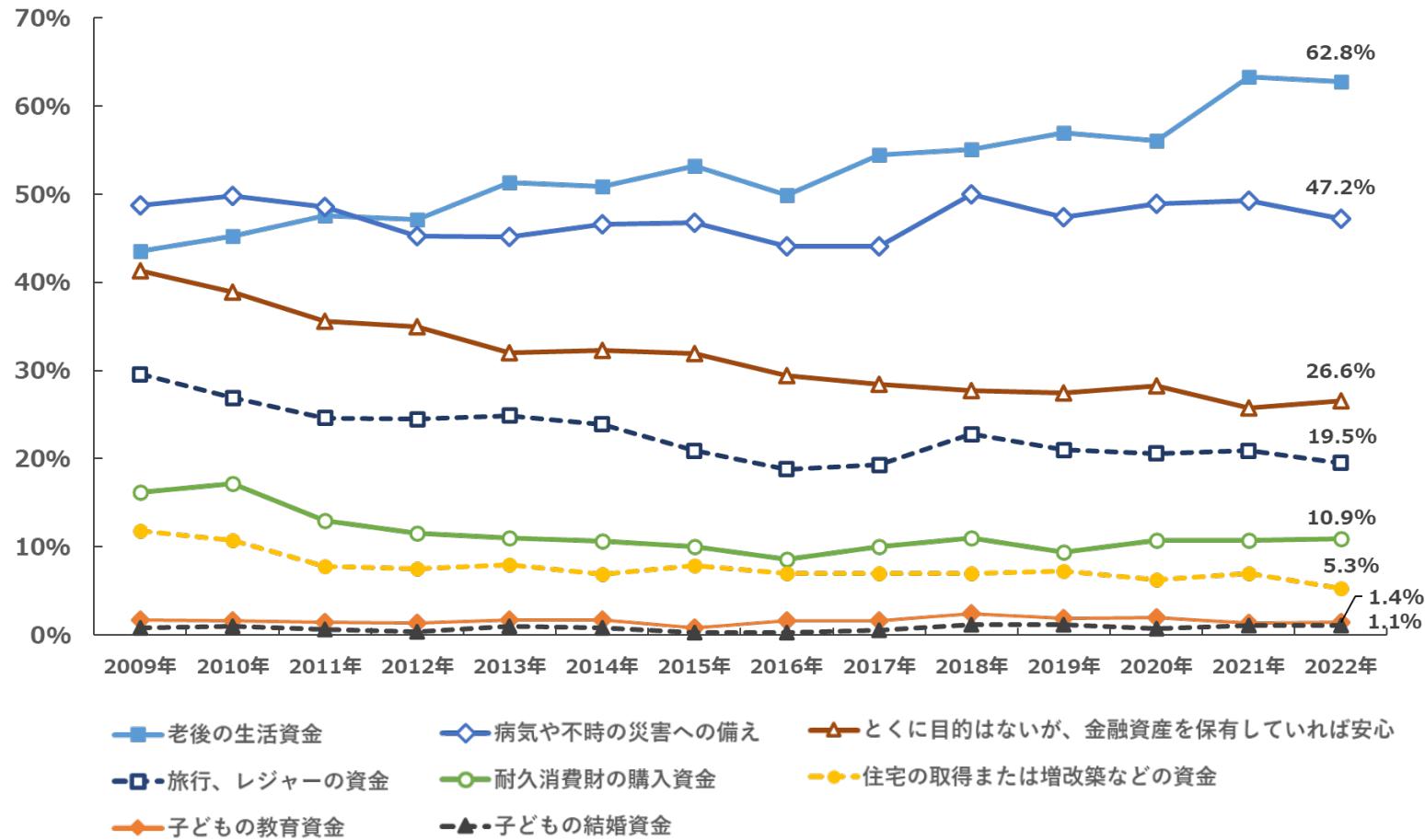


出典：公益財団法人 消費者教育支援センター・公益財団法人 生命保険文化センター
「2021年度 高校生の消費生活と生活設計に関するアンケート調査報告書」



どうしてお金を貯めるの？大人の場合

お金を貯める理由は**老後の生活資金**が62.8%と最も高く、
その次に**病気や不時の災害への備え**が47.2%となっています。





お金の貯め方

お金の貯め方は、「家庭で貯める」と「銀行など金融機関に預ける」の2つの方法があります。

それぞれの特徴を知り、自分に合った方法でお金を貯めていけるようにしましょう。

	メリット	デメリット
家庭で貯める 	<ul style="list-style-type: none"> 必要なときに現金がすぐに使える 	<ul style="list-style-type: none"> お金を使つてしまいやすい お金なくしてしまう可能性がある どろぼうなどにお金を盗まれる可能性がある 貯めている以上に金額は増えない
銀行などに預ける 	<ul style="list-style-type: none"> しっかり管理されているので、盗まれない 利息がつく（金利によって利息の額は変わる） 	<ul style="list-style-type: none"> 銀行やATM※に行かないと、現金が手に入らない お金の預け入れ、引き出し等に手数料がかかる場合がある 銀行が破たんした場合、一定額以上は保護されない可能性がある

- 将来の不測の事態に備えて、お金を貯めておく必要性について理解しよう。
- お金の貯め方は2つ。
家庭で貯めるか、銀行などに預ける。
- それぞれの特徴を理解して、目的に合った貯め方を選択しよう。



「中学生とお金」のデータ

中学生の「暮らしとお金」についてのアンケート調査結果です。

●定期的に「お小遣い」をもらっている	58.2%
●「お小遣い」が足りなくなることがある (よくある+ときどきある)	54.0%
●次の「お小遣い」までがまんし、節約する	40.4%
●「お小遣い」などのお金を貯めている → 余裕があるときには、貯めている	43.3%
●銀行や郵便局などに、自分の貯蓄（預金や貯金） がある	39.9%

出典：知るぽると「子どもの暮らしとお金に関する調査（中学生）2015年度」